

感染症、血栓症、肝疾患の患者さんの情報の

研究利用についてのお知らせ

この度、三重県立総合医療センター中央検査部では、「感染症・血栓症・肝疾患における血小板、血管内皮細胞障害マーカーを含める止血系検査、感染症検査の後ろ向き観察研究」を実施することになりました。

この研究の目的は、感染症、血栓症、肝疾患の患者さんの臨床経過を調べることです。

この研究のため、西暦2019年4月から西暦2024年12月までに、当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは感染症、血栓症、肝疾患の患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（合併症の有無、治療経過等）のみです。患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査した情報は本研究責任者の下で厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

この研究に必要な資金は、当院研究センターならびに株式会社LSIメディアエンスが準備します。

また、ご自身の情報を研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この研究に関する資料をご覧になりたい場合、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

西暦2023年1月

三重県立総合医療センター中央検査部

研究責任者：和田英夫

連絡先：059-345-2321（代表）